



住所 〒286-8523 千葉県成田市飯田町90-1

TEL 0476-22-2311

## ● 病院の概要



## 【病院の特徴】

当院は1948年2月に日本医療団成田地方病院から日本赤十字社へ移管され、病床数100床にて開設されました。現在655床(一般598・精神50・感染症7)となり、千葉県北総地域における中核病院としての活動を展開し、32診療科により、ほとんど全ての急性期疾患・慢性疾患の診療を行っています。

また、三次救命救急センターでは、年間約20,000人を超える患者さんが受診し、更には、成田国際空港に隣接しているため、国際都市としての医療や、救急ヘリからの搬送など、様々な症状の患者さんが来院します。

## 【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

あなたは医師としての第一歩をどこで迎えますか？医師としての長い道のりの礎となる大切な2年間です。

当院はしっかりとしたプログラムと指導体制のもと研修ができる病院です。またその立地から、当院ならではの多彩な症例を経験できます。

医師は患者さんの立場に立ち、また医療チームの核として引っ張っていくことが求められます。

## 【先輩研修医からのメッセージ】

診療科の種類が豊富で、志望科に偏ることなく研修できることが当院の強みです。また、検査や処置を眺めているだけといったことはなく、手技面でも豊富な経験を積むことができます。もちろん、困ったことがあれば上級医の先生から丁寧に教えていただけます。

初期研修医同士の関わりも多く、オンオフの切り替えがはっきりしていて、仕事もプライベートもしっかり充実させられるのも当院の魅力のひとつです。

ぜひ一度見学に来て現場の雰囲気を経験してみてください！

病床数	一般… 598 床	療養… 0 床	結核… 0 床	精神… 50 床	感染… 7 床
1日平均外来患者数	1,114 人	医師数(常勤)	222 人		
1日平均入院患者数	547 人	指導医数(再掲)	58 人		

## ● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■妊娠出産	■育児	■子育て
当直免除 <input type="radio"/> 時間外勤務免除 <input type="radio"/> 短時間勤務制度 <input type="radio"/>	当直免除 <input type="radio"/> 時間外勤務免除 <input type="radio"/> 短時間勤務制度 <input type="radio"/>	院内保育園 <input type="radio"/> 院内学童保育 <input type="radio"/>

【※】は「診療科による」等の条件あり、「-」は制度なし

## ● 臨床研修

■2025年度研修受入数	1年目 22名	2年目 20名
■処遇 ①基本給 (2025年度)	1年目 345,345 円/月(地域手当含む)	2年目 361,215 円/月(地域手当含む)
②賞与・手当	夏期・冬期書籍代 各 50,000 円	
③当直	回数 1~4 回/月	当直料 当直ではなく勤務時間として扱う。別途残業代の支給あり。
④休暇	年次有給休暇23日付与	
⑤保険適用	健康保険、厚生年金、雇用保険、労働保険加入	
⑥宿舍	なし(住居手当あり。限度額28,500円)	
■出願期間(予定)	2026年6月1日	~ 2026年7月下旬

## ● 専門研修

■基幹となっている基本領域	内科 <input type="radio"/> 小児 <input type="radio"/> 皮膚 <input type="radio"/> 精神 <input type="radio"/> 外科 <input type="radio"/> 整形 <input type="radio"/> 産婦 <input type="radio"/>
	眼科 <input type="radio"/> 耳鼻 <input type="radio"/> 泌尿 <input type="radio"/> 脳外 <input type="radio"/> 放射 <input type="radio"/> 麻酔 <input type="radio"/> 病理 <input type="radio"/>
	臨検 <input type="radio"/> 救急 <input type="radio"/> 形成 <input type="radio"/> リハ <input type="radio"/> 総診 <input type="radio"/>
■処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料等込) (2025年度)	約 800,000 円/月
②休日休暇	年次有給休暇24日付与
③保険適用	健康保険、厚生年金、雇用保険、労働保険加入
④宿舍	なし(住居手当あり。限度額28,500円)
■連携・関連施設となっている基本領域	内科 <input type="radio"/> 小児 <input type="radio"/> 皮膚 <input type="radio"/> 精神 <input type="radio"/> 外科 <input type="radio"/> 整形 <input type="radio"/> 産婦 <input type="radio"/>
	眼科 <input type="radio"/> 耳鼻 <input type="radio"/> 泌尿 <input type="radio"/> 脳外 <input type="radio"/> 放射 <input type="radio"/> 麻酔 <input type="radio"/> 病理 <input type="radio"/>
	臨検 <input type="radio"/> 救急 <input type="radio"/> 形成 <input type="radio"/> リハ <input type="radio"/> 総診 <input type="radio"/>

## 【臨床研修の特徴】

- 臨床研修開始前に看護業務研修、医事業務課、医療社会事業課、検査部、薬剤部での短期研修を行うため院内ほぼ全部署の仕事を把握でき、チーム医療の重要性を理解できる。
- プログラムの一般目標・行動目標は、患者・家族・医療スタッフとの適切なコミュニケーションがとれること、プライマリ・ケアに対応できること、全人的医療を目指すことを最重点目標としている。
- 救急診療については救急集中治療科をローテートするほか、各科当直医の指導のもとに、各科の初期救急診療を充分研修できる。
- 厚生労働省が定めた必修研修科のほかに2年目は希望科(選択科)で研修し、研修不十分な部分を重点的に研修できる。

## 【専門研修の特徴】

専門研修では多様な特徴のある病院と連携し偏りがなく、多くの症例を経験できるだけでなく、病院の違いによる働き方の違いも経験できるようプログラムを作成しました。

特に当院では症例が豊富で、稀な疾患から一般的な症例まで多くを経験する中で、正しい疾患像を自分の中に形成することができると思います。

また、病院内の各科の連携も良く、スムーズな研修ができるように配慮しています。さらには各科の症例検討やセミナーの回数も多く、CPCも盛んに行われています。

なお、外国人の診療で困難なことがあれば、国際診療科からの支援を受けることもできます。